

高圧ガス関係事故集計
(令和3年2月末現在)

令和3年5月

表 1 高圧ガス事故統計集計表
(令和3年2月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^[注1]

年 月	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
1月	101	122	76	78	53	70	74	68	51	60	44
2月	77	93	62	57	64	61	68	54	58	42	31
3月	178	215	138	135	117	131	142	122	109	102	75
4月	167	65	79	62	78	87	63	60	55	38	0
5月	345	280	217	197	195	218	205	182	164	140	75
6月	69	60	67	68	80	139	59	61	67	45	0
7月	414	340	284	265	275	357	264	243	231	185	75
8月	67	75	64	67	61	81	70	65	61	42	0
9月	481	415	348	332	336	438	334	308	292	227	75
10月	81	76	66	68	66	65	67	73	48	57	0
11月	562	491	414	400	402	503	401	381	340	284	75
12月	79	112	66	58	70	78	88	173	67	48	0
合計	641	603	480	458	472	581	489	554	407	332	75
対前年比 ^[注2]	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 4.8	▲ 4.1	25.6	▲ 13.5	5.6	▲ 19.9	▲ 13.9	▲ 87.6

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和3年2月末現在)

1. 年別及び月別事故 (累計) ^[注1]

年 月	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
1月	42	32	32	21	24	47	45	52	49	56	42
2月	27	42	31	32	29	37	44	38	55	40	28
3月	69	74	63	53	53	84	89	90	104	96	70
4月	105	26	31	32	46	47	42	44	49	36	0
5月	174	100	94	85	99	131	131	134	153	132	70
6月	33	33	27	36	47	48	39	53	60	38	0
7月	207	133	121	121	146	179	170	187	213	170	70
8月	33	41	32	32	41	61	46	63	58	39	0
9月	240	174	153	153	187	240	216	250	271	209	70
10月	44	42	35	35	47	43	52	71	46	53	0
11月	284	216	188	188	234	283	268	321	317	262	70
12月	41	41	37	31	49	55	59	102	60	42	0
合計	325	257	225	219	283	338	327	423	377	304	70
対前年比 ^[注2]	44	39	43	45	43	53	52	65	52	92	0
	369	296	268	264	326	391	379	488	429	396	70
1月	33	34	22	35	20	52	42	55	50	43	0
2月	402	330	290	299	346	443	421	543	479	439	70
3月	28	37	43	28	39	60	55	70	50	48	0
4月	430	367	333	327	385	503	476	613	529	487	70
5月	38	35	37	30	44	43	48	54	59	44	0
6月	468	402	370	357	429	546	524	667	588	531	70
7月	22	27	25	34	37	46	53	51	62	33	0
8月	490	429	395	391	466	592	577	718	650	564	70
合計	490	429	395	391	466	592	577	718	650	564	70
対前年比 ^[注2]	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.0	19.2	27.0	▲ 2.5	24.4	▲ 9.5	▲ 13.2	▲ 87.6

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1-2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和3年2月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
1月	59	90	44	57	29	23	29	16	2	4	2
2月	50	51	31	25	35	24	24	16	3	2	3
3月	109	141	75	82	64	47	53	32	5	6	5
4月	62	39	48	30	32	40	21	16	6	2	0
5月	171	180	123	112	96	87	74	48	11	8	5
6月	36	27	40	32	33	91	20	8	7	7	0
7月	207	207	163	144	129	178	94	56	18	15	5
8月	34	34	32	35	20	20	24	2	3	3	0
9月	241	241	195	179	149	198	118	58	21	18	5
10月	37	34	31	33	19	22	15	2	2	4	0
11月	278	275	226	212	168	220	133	60	23	22	5
12月	38	71	29	27	21	23	29	71	7	6	0
1月	316	346	255	239	189	243	162	131	30	28	5
2月	33	25	30	38	12	33	18	5	0	6	0
3月	349	371	285	277	201	276	180	136	30	34	5
4月	117	36	39	19	30	12	14	7	6	3	0
5月	466	407	324	296	231	288	194	143	36	37	5
6月	56	40	40	33	29	30	17	9	11	0	0
7月	522	447	364	329	260	318	211	152	47	37	5
8月	37	41	39	40	12	26	21	5	3	3	0
9月	559	488	403	369	272	344	232	157	50	40	5
10月	34	41	42	40	29	27	24	5	5	3	0
11月	593	529	445	409	301	371	256	162	55	43	5
合計	593	529	445	409	301	371	256	162	55	43	5
対前年比 [注2]	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.1	▲ 26.4	23.3	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 66.0	▲ 21.8	▲ 88.4

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。
【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和3年2月末現在)

区分		年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
製 造 事 業 所	冷 凍		274	271	328	301	(34) 245	(37)
	コンビナート		45	44	86	73	(18) 96	(8)
	L P		22	12	33	37	(2) 22	(1)
	一 般		138	145	168	160	(28) 117	(13)
	計		479	472	615	571	(82) 480	(59)
移 動			23	19	22	28	(4) 16	(3)
消 費			445	321	191	70	(8) 68	(9)
そ の 他			16	21	52	36	(8) 43	(4)
合 計			963	833	880	705	(102) 607	(75)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和3年2月末現在)

区分		年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
製 造 事 業 所	冷 凍		274	271	328	301	(34) 245	(37)
	コンビナート		45	44	86	73	(18) 96	(8)
	L P		20	11	28	37	(2) 22	(1)
	一 般		137	143	162	154	(28) 117	(13)
	計		476	469	604	565	(82) 480	(59)
移 動			23	18	20	26	(4) 15	(3)
消 費			80	73	74	44	(6) 54	(5)
そ の 他			13	17	20	15	(4) 15	(3)
合 計			592	577	718	650	(96) 564	(70)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年2月末現在)

区分		年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		2	1	5	0	(0) 0	(0)
	一 般		1	2	6	6	(0) 0	(0)
	計		3	3	11	6	(0) 0	(0)
移 動			0	1	2	2	(0) 1	(0)
消 費			365	248	117	26	(2) 14	(4)
そ の 他			3	4	32	21	(4) 28	(1)
合 計			371	256	162	55	(6) 43	(5)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和3年	(1)	(2)	(3)	(6)	(9)	(4)	(1)	(6)	(7)	(0)	(27)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(1)	(3)	(34)	(0)	(38)	(75)																								
令和2年	(7)	21	(7)	40	(6)	25	(20)	86	(10)	101	(6)	20	(6)	36	(4)	43	(5)	29	(3)	14	(34)	243	(0)	0	(2)	10	(1)	1	(3)	11	(5)	42	(2)	6	(7)	48	(0)	3	(0)	2	(32)	199	(6)	15	(38)	219	(102)	607
平成31年	25	27	35	87	155	13	35	48	36	10	297	3	7	2	12	58	9	67	13	13	198	18	242	705																								
平成30年	37	68	45	150	124	19	35	47	52	13	290	4	10	0	14	59	15	74	89	20	179	64	352	880																								
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	833																								
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	84	22	154	266	526	963																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和3年	(1)	(2)	(3)	(6)	(9)	(4)	(1)	(6)	(7)	(0)	(27)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(1)	(3)	(29)	(0)	(33)	(70)																								
令和2年	(7)	21	(7)	40	(6)	25	(20)	86	(10)	101	(6)	20	(6)	36	(4)	43	(5)	29	(3)	14	(34)	243	(0)	0	(2)	10	(1)	1	(3)	11	(5)	42	(2)	6	(7)	48	(0)	2	(0)	2	(32)	172	(0)	0	(32)	176	(96)	564
平成31年	25	27	35	87	155	13	35	48	36	10	297	3	7	2	12	58	9	67	3	13	171	0	187	650																								
平成30年	37	68	45	150	124	19	35	47	52	13	290	4	10	0	14	59	15	74	17	20	153	0	190	718																								
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	3	19	131	0	153	577																								
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	8	22	125	0	155	592																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																				
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5)	(0)	(5)	(5)																				
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	27	(6)	15	(6)	43	(6)	43
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	27	18	55	55																				
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	0	26	64	162	162																				
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	31	205	256	256																				
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	29	266	371	371																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)

(令和3年2月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
令和3年	(3)	(1)	(5)	(37)	(0)	(0)	(13)	(59)					
令和2年	(8) 30	(4) 22	(3) 47	(34) 245	(0) 2	(0) 0	(33) 134	(82) 480					
平成31年	37	22	28	301	3	0	180	571					
平成30年	39	32	41	328	24	1	150	615					
平成29年	22	12	34	271	9	1	123	472					
平成28年	19	11	37	274	13	2	123	479					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【災害】

(令和3年2月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
令和3年	(3)	(1)	(5)	(37)	(0)	(0)	(13)	(59)					
令和2年	(8) 30	(4) 22	(3) 47	(34) 245	(0) 2	(0) 0	(33) 134	(82) 480					
平成31年	37	22	28	301	2	0	175	565					
平成30年	39	32	41	328	17	1	146	604					
平成29年	22	12	34	271	9	1	120	469					
平成28年	19	11	37	274	11	2	122	476					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和3年2月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
平成31年	0	0	0	0	0	0	1	0	5	6			
平成30年	0	0	0	0	0	0	7	0	4	11			
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3			
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3			

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和3年2月末現在)																									
区分	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計		
令和3年	(1)	(2)	(3)	(6)	(9)	(4)	(1)	(5)	(7)	(0)	(26)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(1)	(0)	(24)	(0)	(25)	(59)	
令和2年	(7)	21	(7) 39	(5) 22	(19) 82	(9) 96	(6) 20	(5) 28	(4) 40	(5) 27	(1) 2	(30) 213	(0) 0	(1) 5	(1) 1	(2) 6	(3) 26	(2) 4	(5) 30	(0) 2	(0) 0	(26) 147	(0) 0	(26) 149	(82) 480
平成31年		24	27	34	85	153	13	31	44	36	1	278	3	5	2	10	39	4	43	4	2	144	5	155	571
平成30年		36	67	45	148	121	19	25	40	51	3	259	3	7	0	10	41	3	44	17	1	136	0	154	615
平成29年		28	22	41	91	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	94	2	99	472
平成28年		30	15	34	79	108	19	35	58	47	2	269	0	6	0	6	23	2	25	8	0	91	1	100	479

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和3年2月末現在)																									
区分	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計		
令和3年	(1)	(2)	(3)	(6)	(9)	(4)	(1)	(5)	(7)	(0)	(26)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(1)	(0)	(24)	(0)	(25)	(59)	
令和2年	(7)	21	(7) 39	(5) 22	(19) 82	(9) 96	(6) 20	(5) 28	(4) 40	(5) 27	(1) 2	(30) 213	(0) 0	(1) 5	(1) 1	(2) 6	(3) 26	(2) 4	(5) 30	(0) 2	(0) 0	(26) 147	(0) 0	(26) 149	(82) 480
平成31年		24	27	34	85	153	13	31	44	36	1	278	3	5	2	10	39	4	43	3	2	144	0	149	565
平成30年		36	67	45	148	121	19	25	40	51	3	259	3	7	0	10	41	3	44	11	1	131	0	143	604
平成29年		28	22	41	91	112	25	25	48	39	3	252	0	6	3	9	21	0	21	1	2	93	0	96	469
平成28年		30	15	34	79	108	19	35	58	47	2	269	0	6	0	6	23	2	25	7	0	90	0	97	476

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和3年2月末現在)																									
区分	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計		
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	6	6	
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	5	0	11	11	
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	3	
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	3	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和3年2月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和3年	(2)		(0)		(1)		(3)
令和2年	(1)	6	(0)	0	(3)	10	(4)	16
平成31年		13		1		14		28
平成30年		8		4		10		22
平成29年		7		1		11		19
平成28年		19		1		3		23

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和3年2月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和3年	(2)		(0)		(1)		(3)
令和2年	(1)	6	(0)	0	(3)	9	(4)	15
平成31年		13		1		12		26
平成30年		8		2		10		20
平成29年		6		1		11		18
平成28年		19		1		3		23

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年2月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和3年	(0)		(0)		(0)		(0)
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1
平成31年		0		0		2		2
平成30年		0		2		0		2
平成29年		1		0		0		1
平成28年		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																			
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																		
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(3)	(3)													
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	6	(3)	8	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	2	(0)	4	(0)	0	(0)	6	(4)	16
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	0	4	1	5	0	6	10	1	17	28																	
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	0	12	22																	
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	0	12	19																	
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	0	11	23																	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(3)	(3)											
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(2)	6	(3)	8	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	2	(0)	3	(0)	0	(0)	5	(4)	15
平成31年	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	4	1	5	0	6	9	0	15	26																
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20																
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18																
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23																

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計											
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計										
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)					
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2									
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2									
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1									
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)

(令和3年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和3年	(0)	(2)	(0)	(3)	(1)	(3)	(9)
令和2年	(3) 21	(3) 15	(0) 1	(1) 7	(0) 1	(1) 23	(8) 68
平成31年	18	31	0	6	0	15	70
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】

(令和3年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和3年	(0)	(1)	(0)	(2)	(1)	(1)	(5)
令和2年	(2) 18	(2) 9	(0) 1	(1) 6	(0) 1	(1) 19	(6) 54
平成31年	10	21	0	3	0	10	44
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和3年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和3年	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(2)	(4)
令和2年	(1) 3	(1) 6	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 4	(2) 14
平成31年	8	10	0	3	0	5	26
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(5)	(2)	(7)	(9)																								
令和2年	(0)	0	(0)	1	(1)	2	(1)	3	(1)	5	(0)	0	(0)	5	(0)	3	(0)	2	(0)	3	(1)	18	(0)	0	(0)	4	(0)	0	(0)	4	(2)	13	(0)	1	(2)	14	(0)	0	(0)	0	(2)	26	(2)	3	(4)	29	(8)	68
平成31年	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	7	4	28	8	47	70																							
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191																								
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																								
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計																							
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																						
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(3)	(0)	(3)	(5)																						
令和2年	(0)	0	(0)	1	(1)	2	(1)	3	(1)	5	(0)	0	(0)	5	(0)	3	(0)	2	(0)	3	(1)	18	(0)	0	(0)	4	(0)	0	(0)	4	(2)	13	(0)	1	(2)	14	(0)	0	(2)	15	(0)	0	(2)	15	(6)	54
平成31年	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3	9	0	1	0	1	10	3	13	0	4	17	0	21	44																						
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74																						
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																						
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80																						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和3年2月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他					合計					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計				
令和3年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(2)	(4)	(4)				
令和2年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	11	(2)	3	(2)	14	(2)	14
平成31年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	11	8	26	26				
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117				
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248				
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和3年2月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和3年	(0)	(0)	(0)	(4)	(4)
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(8) 41	(8) 43
平成31年	0	0	1	35	36
平成30年	0	3	0	49	52
平成29年	0	3	1	17	21
平成28年	0	1	1	14	16

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和3年2月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和3年	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)
令和2年	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(4) 13	(4) 15
平成31年	0	0	1	14	15
平成30年	0	3	0	17	20
平成29年	0	3	1	13	17
平成28年	0	1	1	11	13

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年2月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和3年		(0)		(1)	(1)
令和2年		(0) 0		(4) 28	(4) 28
平成31年		0		21	21
平成30年		0		32	32
平成29年		0		4	4
平成28年		0		3	3

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和3年2月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(0) 4	(0) 0	(0) 3	(0)	(0)	(0)
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(6) 18	(0) 0	(3) 9	(0)	(0)	(0)
噴出漏洩	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(84) 497	(0) 1	(1) 34	(66)	(2)	(3)
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(4) 31	(0) 1	(0) 5	(2)	(0)	(1)
そ の 他	380	2	0	263	0	2	178	0	12	75	0	7	(8) 57	(0) 1	(0) 2	(7)	(0)	(1)
合 計	963	4	51	833	1	46	880	0	66	705	2	62	(102) 607	(0) 3	(4) 53	(75)	(2)	(5)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和3年2月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(0) 4	(0) 0	(0) 3	(0)	(0)	(0)
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(6) 18	(0) 0	(3) 9	(0)	(0)	(0)
噴出漏洩	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(84) 497	(0) 1	(1) 34	(66)	(2)	(3)
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(4) 31	(0) 1	(0) 5	(2)	(0)	(1)
そ の 他	9	2	0	7	0	2	16	0	12	20	0	7	(2) 14	(0) 1	(0) 2	(2)	(0)	(1)
合 計	592	4	51	577	1	46	718	0	66	650	2	62	(96) 564	(0) 3	(4) 53	(70)	(2)	(5)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和3年2月末現在)

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	371	0	0	256	0	0	162	0	0	55	0	0	(6) 43	(0) 0	(0) 0	(5)	(0)	(0)
合 計	371	0	0	256	0	0	162	0	0	55	0	0	(6) 43	(0) 0	(0) 0	(5)	(0)	(0)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

（令和3年2月末現在）

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者													
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(0)	4	(0)	0	(0)	3	(0)	(0)	(0)	
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(6)	18	(0)	0	(3)	9	(0)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	247	0	2	278	0	4	348	0	13	349	0	15	(55)	326	(0)	1	(0)	19	(36)	(0)	(0)
	漏えい②	186	0	18	165	0	10	208	0	11	130	0	7	(18)	120	(0)	0	(0)	8	(16)	(0)	(0)
	漏えい③	116	1	15	108	1	20	110	0	20	85	1	14	(11)	51	(0)	0	(1)	7	(14)	(2)	(3)
計	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(84)	497	(0)	1	(1)	34	(66)	(2)	(3)	
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(4)	31	(0)	1	(0)	5	(2)	(0)	(1)	
そ の 他	380	2	0	263	0	2	178	0	12	75	0	7	(8)	57	(0)	1	(0)	2	(7)	(0)	(1)	
合 計	963	4	51	833	1	46	880	0	66	705	2	62	(102)	607	(0)	3	(4)	53	(75)	(2)	(5)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

（令和3年2月末現在）

年 現象	平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者													
爆 発	7	0	6	4	0	4	6	0	4	6	0	6	(0)	4	(0)	0	(0)	3	(0)	(0)	(0)	
火 災	10	0	2	5	0	4	13	0	4	21	1	9	(6)	18	(0)	0	(3)	9	(0)	(0)	(0)	
漏 え い	漏えい①	247	0	2	278	0	4	348	0	13	349	0	15	(55)	326	(0)	1	(0)	19	(36)	(0)	(0)
	漏えい②	186	0	18	165	0	10	208	0	11	130	0	7	(18)	120	(0)	0	(0)	8	(16)	(0)	(0)
	漏えい③	116	1	15	108	1	20	110	0	20	85	1	14	(11)	51	(0)	0	(1)	7	(14)	(2)	(3)
計	549	1	35	551	1	34	666	0	44	564	1	36	(84)	497	(0)	1	(1)	34	(66)	(2)	(3)	
破裂・破壊	17	1	8	10	0	2	17	0	2	39	0	4	(4)	31	(0)	1	(0)	5	(2)	(0)	(1)	
そ の 他	9	2	0	7	0	2	16	0	12	20	0	7	(2)	14	(0)	1	(0)	2	(2)	(0)	(1)	
合 計	592	4	51	577	1	46	718	0	66	650	2	62	(96)	564	(0)	3	(4)	53	(70)	(2)	(5)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和3年2月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和3年	(4)	(2)	(3)	(2)	(7)
令和2年	(4) 38	(0) 3	(3) 13	(1) 40	(4) 56
平成31年	44	2	13	49	64
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和3年2月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和3年	(0)		(3)		(72)		(75)
令和2年	(0)	0	(2)	34	(100)	573	(102) 607
平成31年	0		23		682		705
平成30年	0		23		857		880
平成29年	0		19		814		833
平成28年	0		22		941		963

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和3年2月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和3年	(0)		(3)		(67)		(70)
令和2年	(0)	0	(2)	34	(94)	530	(96) 564
平成31年	0		23		627		650
平成30年	0		23		695		718
平成29年	0		19		558		577
平成28年	0		22		570		592

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和3年2月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和3年	(0)		(0)		(5)		(5)
令和2年	(0)	0	(0)	0	(6)	43	(6) 43
平成31年	0		0		55		55
平成30年	0		0		162		162
平成29年	0		0		256		256
平成28年	0		0		371		371

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和3年2月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和3年	(0)	(1)	(2)		(10)	(62)	(75)
令和2年	(0) 0	(0) 3	(2) 31		(16) 85	(84) 488	(102) 607
平成31年	0	3	20		115	567	705
平成30年	0	2	21		117	740	880
平成29年	0	2	17		105	709	833
平成28年	0	6	16		109	832	963

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故=C 1 級事故+C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和3年2月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和3年	(0)	(1)	(2)		(10)	(57)	(70)
令和2年	(0) 0	(0) 3	(2) 31		(16) 85	(78) 445	(96) 564
平成31年	0	3	20		115	512	650
平成30年	0	2	21		117	578	718
平成29年	0	2	17		105	453	577
平成28年	0	6	16		109	461	592

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故=C 1 級事故+C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。